

くにたち  
市議会

No.429

令和元年8・9月

国立市議会事務局

# 目 次

市議会日誌（８月）	2
〃    （９月）	3
議会の動き	4
議会運営委員会	4
石塚陽一議員の選挙運動用ビラについて、正副議長による聞き取り調査の報告を受け新たに生じた疑義等に対する調査特別委員会	5
令和元年国立市議会第3回定例会の付議事件と審議結果	6
広報委員会	9
広聴委員会	9
議員研修会等	9
社民・ネット・緑と風会派視察報告	10
議長会の動き	14
東京都市議会議長会定例総会	14
協議会の動き	15
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	15
多摩川架橋及び関連道路整備促進協議会総会	15
東京都北多摩議長連絡協議会定例総会・研修会	16
資 料	18
令和元年7月分例月出納検査結果報告書	18
令和元年8月分例月出納検査等結果報告書	21
8月・9月新着図書・資料の紹介	25

# 市 議 会 日 誌

8 月

2 日 (金)	午後	3:00	東京都市議会議長会定例総会が東京自治会館で開かれ、石井議長が出席
6 日 (火)	午前	10:30	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第 3 委員会が東京自治会館で開かれ、青木 (健) 議員が出席
	午後	1:30	多摩川架橋及び関連道路整備促進協議会総会が京王プラザホテルで開かれ、石井議長が出席。総会終了後、東京都及び国土交通省へ要請行動
8 日 (木)	午後	2:00	東京都北多摩議長連絡協議会定例総会及び研修会が東京自治会館で開かれ、石井議長が出席
9 日 (金)	午前	9:59	議会運営委員会
20 日 (火)	午前	10:00	茨城県牛久市議会教育民生常任委員会委員 7 名、議会事務局職員 1 名が行政視察に来庁 【視察事項：DV 被害者に避難所開設について・ICT 教育の推進について】
	午後	1:30	東京たま広域資源循環組合議会行政視察がエコセメント化施設及び二ツ塚・谷戸沢廃棄物広域処分場で行われ、高原議員が出席
21 日 (水)～22 日 (木)			社民・ネット・緑と風が大阪府吹田市及び愛知県田原市を会派視察
22 日 (木)	午後	1:00	東京都多摩市議会生活環境常任委員会委員 6 名、議会事務局職員 1 名が行政視察に来庁 【視察事項：学校給食用牛乳ビンの導入について】
	午後	2:00	多摩川衛生組合議会令和元年第 4 回構成市議会議員代表者会議が多摩川衛生組合で開かれ、青木 (健) 議員が出席
26 日 (月)	午前	10:03	議会運営委員会
	午後	2:00	議員研修会を開催。全議員が出席
29 日 (木)	午前	10:00	令和元年国立市議会第 3 回定例会本会議 (初 日)
	午前	11:26	議会運営委員会

# 市 議 会 日 誌

9 月

2 日 (月)	午前	10:00	令和元年国立市議会第 3 回定例会本会議 (2 日目)
	午後	4:57	広聴委員会
3 日 (火)	午前	10:00	令和元年国立市議会第 3 回定例会本会議 (3 日目)
4 日 (水)	午前	10:00	令和元年国立市議会第 3 回定例会本会議 (4 日目)
5 日 (木)	午前	10:00	令和元年国立市議会第 3 回定例会本会議 (5 日目)
	午後	5:15	国立市子ども議会実行委員会設立前の第 1 回準備委員会
9 日 (月)	午前	10:00	総務文教委員会
10 日 (火)	午前	10:00	建設環境委員会
11 日 (水)	午前	10:00	福祉保険委員会
13 日 (金)	午前	10:01	石塚陽一議員の選挙運動用ビラについて、正副議長による聞き取り調査の報告を受け新たに生じた疑義等に対する調査特別委員会
17 日 (火)	午前	10:01	議会運営委員会
	午後	2:00	国立市子ども議会第 1 回実行委員会
19 日 (木)	午前	10:00	令和元年国立市議会第 3 回定例会本会議 (最終日)
	午後	3:33	議会運営委員会
	午後	5:48	議会運営委員会
	午後	6:50	広報委員会
26 日 (木)	午後	2:01	石塚陽一議員の選挙運動用ビラについて、正副議長による聞き取り調査の報告を受け新たに生じた疑義等に対する調査特別委員会

# 議 会 の 動 き

## 議 会 運 営 委 員 会

1. 日 時        8月9日(金)      午前9時59分  
2. 場 所        委員会室  
3. 議 題        (1) 懸案事項について
- 

1. 日 時        8月26日(月)     午前10時03分  
2. 場 所        委員会室  
3. 議 題        (1) 第3回定例会の議事運営について  
                  (2) 懸案事項について  
                  (3) 議長の諮問事項について
- 

1. 日 時        8月29日(木)     午前11時26分  
2. 場 所        委員会室  
3. 議 題        (1) 動議の取り扱いについて
- 

1. 日 時        9月17日(火)     午前10時01分  
2. 場 所        委員会室  
3. 議 題        (1) 最終本会議の議事運営について  
                  (2) 決算特別委員会の議事運営について  
                  (3) 懸案事項について  
                  (4) 議長の諮問事項について
-

1. 日 時        9月19日(木)      午後3時33分
2. 場 所        委員会室
3. 議 題        (1) 追加議案(議員提出第9号議案)の取り扱いについて

- 
1. 日 時        9月19日(木)      午後5時48分
  2. 場 所        委員会室
  3. 議 題        (1) 動議の取り扱いについて

**石塚陽一議員の選挙運動用ビラについて、正副議長による聞き取り調査の報告を受け新たに生じた疑義等に対する調査特別委員会**

1. 日 時        9月13日(金)      午前10時01分
2. 場 所        委員会室
3. 議 題        (1) 今後の委員会の進め方について

- 
1. 日 時        9月26日(木)      午後2時01分
  2. 場 所        委員会室
  3. 議 題        (1) 石塚陽一議員への質疑

## 令和元年国立市議会第3回定例会の付議事件と審議結果

令和元年国立市議会第3回定例会は、8月29日(木)から9月19日(木)までの会期22日間で開かれ、その審議結果は、下記のとおりです。

議案 番号	件 名	委 員 会			本 会 議	
			審査月日	審査結果	議決月日	議決結果
43	市道路線の廃止について	建環	9月10日	原案可決	9月19日	原案可決
44	国立市印鑑条例の一部を改正する条例案	総文	9月9日	〃	〃	〃
45	職員の給与に関する条例及び国立市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例案	総文	〃	〃	〃	〃
46	国立市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案	福保	9月11日	〃	〃	〃
47	国立市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例案	福保	〃	〃	〃	〃
48	国立市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案	福保	〃	〃	〃	〃
49	国立市消防団に関する条例の一部を改正する条例案	総文	9月9日	〃	〃	〃
50	令和元年度国立市一般会計補正予算（第3号）案	総文	9月9日	〃	〃	〃
		建環	9月10日	〃		
		福保	9月11日	〃		
51	令和元年度国立市下水道事業特別会計補正予算（第1号）案	建環	9月10日	〃	〃	〃
52	令和元年度国立市介護保険特別会計補正予算（第1号）案	福保	9月11日	〃	〃	〃
53	令和元年度国立市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案	福保	〃	〃	〃	〃
54	国立市会計年度任用職員の報酬、勤務条件等に関する条例案	総文	9月9日	〃	〃	〃
55	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例案	総文	〃	〃	〃	〃
56	国立市教育委員会委員の任命に伴う同意について	—	—	—	〃	同意
議8	水道事業民営化に関する附帯決議に基づいた適切な対応を求める意見書案	—	—	—	〃	原案可決
議9	核兵器禁止条約への署名と批准を求める意見書案	—	—	—	〃	〃
陳10	国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例に基づく市の努力義務に関する陳情	総文	9月9日	採択	〃	採択
陳20	核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求める陳情	総文	〃	不採択	〃	〃

陳21	カーブミラーの設置に関する陳情	建環	9月10日	継続審査	9月19日	継続審査
陳22	国立市議会から国、東京都に対し、水道事業民営化に関する付帯決議に基づいた適切な対応を取るべきとする意見書の提出を求める陳情	建環	〃	採択	〃	採択
陳23	子どものいのちを支え、育ちを見守る学校給食の提供の継続を求める陳情	総文	9月9日	不採択	〃	不採択

1. 意見書、決議を次のとおり関係機関へ提出した。

件 名	提 出 先
核兵器禁止条約への署名と批准を求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣
水道事業民営化に関する附帯決議に基づいた適切な対応を求める意見書	内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、東京都知事
幼児教育・保育の無償化の基準等を定めた内閣府令に大量の誤りが判明したことに対する国の誠実な対応を求める意見書	内閣総理大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（少子化対策）
職員の非違行為に対する再発防止と被害者の人権擁護を求める決議	国立市長

2. 人事案件について

国立市教育委員会委員の任命に伴う同意について

無記名投票の結果、同意と決定した。（山口直樹）

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同意	13票
不同意	7票（うち白票7票）

3. 石塚陽一議員の選挙運動用ビラについて、正副議長による聞き取り調査の報告を受け新たに生じた疑義等に対する調査特別委員会委員の選任及び正副委員長の互選について

- (1) 委員会設置条例第7条第1項の規程により、次のとおり選任した。
- (2) 正副委員長は委員会において互選した。

委員長	青木 健	委員	関口 博	委員	香西 貴弘
副委員長	小口 俊明	〃	古濱 薫	〃	藤江 竜三
委員	高柳 貴美代	〃	高原 幸雄	〃	石井めぐみ
〃	遠藤 直弘	〃	住友 珠美	〃	稗田美菜子
〃	藤田 貴裕	〃	柏木 洋志	〃	上村 和子
〃	重松 朋宏	〃	青木 淳子	〃	小川 宏美

4. その他

(1) 報告第8号 専決処分事項の報告について

8月29日（木）の本会議において、地方自治法第180条第2項の規定により報告を受け、受理した。

(2) 動議について

① 8月29日（木）の本会議において、青木健議員ほか17名より「石塚陽一議員の選挙運動用ビラについて、正副議長による聞き取り調査の報告を受け新たに生じた疑義等に対する調査特別委員会の設置を求める動議」が提出され、成立し、同日の本会議で、異議なく可決された。



- ② 9月19日（木）の本会議において、青木淳子議員ほか6名より「幼児教育・保育の無償化の基準等を定めた内閣府令に大量の誤りが判明したことに対する国の誠実な対応を求める意見書の提出を求める動議」が提出され、成立し、同日の本会議で、異議なく可決された。
- ③ 9月19日（木）の本会議において、稗田美菜子議員ほか5名より「職員の非違行為に対する再発防止と被害者の人権擁護を求める決議の提出を求める動議」が提出され、成立し、同日の本会議で、異議なく可決された。

(3) 第46号議案の訂正について

「第46号議案国立市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案」の訂正について、9月17日（火）に請求があり、これを議長が9月19日（木）の本会議に諮り、承認された。

(4) 決算特別委員会の設置及び正副委員長の選任について

9月19日（木）の本会議において、平成30年度国立市一般会計歳入歳出決算ほか4件の決算認定が上程され、副市長から提案説明を受けた。

その後、議長及び監査委員を除いて構成する決算特別委員会の設置が議決された。

また、議長において委員長に石井めぐみ議員、副委員長に重松朋宏議員を指名し、諮り、選任した。

(5) 認定の継続審査について

9月19日（木）の本会議において上程された次の5件について、決算特別委員会に付託し、閉会中の継続審査とすることを諮り、決定した。

番号	件名
認定第1号	平成30年度国立市一般会計歳入歳出決算
認定第2号	平成30年度国立市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
認定第3号	平成30年度国立市下水道事業特別会計歳入歳出決算
認定第4号	平成30年度国立市介護保険特別会計歳入歳出決算
認定第5号	平成30年度国立市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

(6) 報告第9号 健全化判断比率等について

9月19日（木）の本会議において、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により報告を受けた。

(7) 報告第10号 債権の放棄について

9月19日（木）の本会議において、国立市債権管理条例第18条第2項の規定により報告を受けた。

(8) 報告第11号 専決処分事項の報告について

9月19日（木）の本会議において、地方自治法第180条第2項の規定により報告を受け、受理した。

(9) 発言の取り消しについて

9月19日（木）の本会議において、石塚陽一議員より口頭で、同日の本会議の発言について、発言取り消しの申し出があり、議長がこれを同日の本会議に諮り、異議なく許可した。

(10) 陳情の継続審査について

「陳情第21号カーブミラーの設置に関する陳情」は、付託された建設環境委員会において継続審査となったため、9月19日（木）の本会議において閉会中の継続審査とすることの議決がされた。

## 広 報 委 員 会

1. 日 時            9月19日（木）      午後6時50分
2. 場 所            議会応接室
3. 議 題            (1) 議会だよりNo.250の編集方針について  
                          【令和元年11月5日付発行 8P立て】

## 広 聴 委 員 会

1. 日 時            9月2日（月）      午後4時57分
2. 場 所            議会応接室
3. 議 題            (1) 令和元年11月国立市議会意見交換会 in 農業まつりの運営方法に  
                          ついて  
                          (2) その他

## 議 員 研 修 会 等

1. 日 時            8月26日（月）      午後2時00分
2. 場 所            委員会室
3. テーマ           議員が守るべき政治倫理とは  
                          ～セクハラ・パワハラを根絶を目指して～
4. 講 師           廣瀬 和彦 氏  
                          株式会社 地方議会総合研究所 代表取締役  
                          明治大学政治経済学部講師

# 社民・ネット・緑と風会派視察報告

## 吹田市視察報告

○とき 2019年8月21日

○参加者 藤田貴裕、重松明宏、古濱薫

○吹田市 議会事務局 谷尾季宏主査、水道部 太田泰司工務室長、環境部環境政策室 楠本直樹参事 ほかの皆さま

### 1 目的

吹田市が先駆的に取り組んでいる、「フューチャーデザイン」の視点が国立市の計画に活かさないか確認するためにおこなった。

フューチャーデザインは、討議に参加した人が、今の世代と、50年後の世代になったつもりで、1つのことを議論するもので、未来の視点から、2019年時点でやるべきことや課題を抽出することに意義がある。吹田市では、水道事業や環境基本計画でフューチャーデザインの視点を取り入れた。

国立市でも、国立二小や下水道などストックマネジメント事業が必要なため、フューチャーデザインの視点が盛り込めないか視察することにした。

### 2 フューチャーデザインについて

平成16年、吹田市は、地元の大阪大学と連携協定に関する基本協定書を締結した。フューチャーデザインに取り組んでいる先生とは、市長との属人的な関係があった。大学は研究として、市は先駆的な討議方法として取り入れた。

水道事業でのフューチャーデザインは、「水道いどばた会議」の中で、水道のPR、水道の相談の中で、ミニワークショップとして取り入れた。ここでは、1グループ5人で6班づくり、2060年の水道事業のあり方について討議してもらった。

### 3 水道いどばた会議での討議

- ・40年後、水は水道からではなく、ペットボトルで買っている。
- ・空気から水をつくっている。
- ・安心な水質、持続可能な管理、支払える水道料金。

### 4 水道いどばた会議での反省

- ・10分でフューチャーデザインを行うのは時間が足りない。
- ・世代間で議論がぶつかるのが理想だが、あまりぶつからなかった。

### 5 新すいすいビジョンへのフューチャーデザインについて

これらの反省を活かし、より議論できるよう工夫した。新すいすいプラン案について、市報・HPで公表、公民館館長会議や、市民から依頼があれば説明にいった。アンケートは無作為抽出で2000人に送付した。

フューチャーデザインでの検討は、平成30年度、24回行い、30代から70代の市民が延べ488人参加した。

しかし、フューチャーデザインの結果、市が事前につくったプランを大きく変えるような意見や論点はなかった。

## 6 環境基本計画でのフューチャーデザイン

平成31年から令和元年まで、公募市民25人が4回ワークショップを行った。しかし、フューチャーデザインの結果、市が事前につくったプランを大きく変えるような意見や論点はなかった。

## 7 まとめ

未来から現時点を振り返り、必要な事業を行うことは、大切な視点である。ただし、まだ発展途上の感があった。世代間で意見のぶつかりがなかったり、行政がつくった計画に対し、大きな変更を及ぼす意見はなかったからである。

行政側からは、計画に対し、市民から斬新な発想が出ると、なぜその発想を計画に盛り込んでなかったのか市長などに叱責されることを恐れ、相当入念に計画をつくったと聞いた。

庁内では、若手を中心にフューチャーデザインの視点でワークショップが行われているようなので、今後の成果に期待を申し上げたい。職員の前向きな取り組みと、失敗を恐れない挑戦がフューチャーデザインの今後にかかわることを強く実感した。



## 8 謝辞

吹田市の議会事務局には調整を頂き、水道部と環境部の皆さまから貴重な経験をお聞かせ頂いたことに感謝申し上げます。

## 田原市視察報告

○とき 2019年8月22日

○参加者 藤田貴裕、重松明宏、関口博、古濱薫

○田原市 議会事務局 鈴木亨局長、「すくっと」廣田直子館長、ほかの皆さま

### 1 目的

田原市がつくった、ネウボラに子育て広場がある田原市親子交流館「すくっと」を見ることにある。国立市でも、ネウボラ対応の準備が進み、矢川プラスでは、子育て広場をつくる計画がある。本視察は矢川プラスの子育て広場の参考に訪れた。

「すくっと」は、3歳未満までの子どもが過ごす広場と、12歳までの子どもが過ごす広場に分かれ、夕刻以降は中学生、高校生も使うことができる。

国立市内には、子育て広場を増やしてほしいという意見があり、かつ、中高生向きは足りない。国立市に必要な施設と思い視察した。

### 2 「すくっと」の広場

延べ床面積は、1480.17㎡の2階建て。

1階は、キッズスペース、妊婦相談室、子育て相談室、授乳室、子育て支援ルーム、一時保育所、コミュニティスペース、事務室である。

2階は、ネット遊具、塔状遊具、ボルタリング、マルチスタジオ、カルチャールームである。

総事業費は、7億37百万円で、少子化対策の高次都市施設に位置づけられる補助金、社会資本整備総合交付金があり、国費2億99百万円、市費4億38百万円である。

「すくっと」の3歳未満向けの広場は、どこの市にもある広場であり、国立市の子ども家庭支援センターにもある。しかし、3歳以上12歳までの広場は、300㎡とはいえ、吹き抜けを利用しているため、子どもは、3階の高さのネット遊具で遊ぶことができる。しかも、1階の床が見えるため、スリル満点。

近くにある、60㎡のボルタリングは、市出身のプロフリークライマー、尾川とも子氏の監修でつくり、17時以降は中高生の時間になる。

利用者は、平日500人、休日1000人から1500人で、市外からも多数訪れる。市の魅力発信拠点としても十分機能しているほか、商業施設では、地元の野菜を利用した産直レストラン、カフェ、花屋(電照菊など花の産地)があり、地域産業を盛り上げている。

### 3 所感

吹き抜けを利用したネット遊具が圧巻であった。他市からも多くの人を訪れる理由がわかる。矢川プラスで取り入れられると、国立市の魅力がさらに増すと感じた。



### 4 謝辞

少ない時間ではあったが、施設建設の経緯、内容、補助制度など詳しく教えていただき大変勉強になった。時間をつくって頂いた議会事務局をはじめ関係する皆様に感謝申し上げます。

# 議 長 会 の 動 き

## 東京都市議会議長会定例総会

日 時 令和元年 8 月 2 日（金） 午後 3 時 00 分

場 所 東京自治会館 2 階 大会議室

副会長（武蔵村山市議長）の開会の辞、会長（小金井市議長）のあいさつの後、各市議長紹介、報告事項に続き協議等を行った。

### 1. 報告事項

- |  |       |
|--|-------|
| (1) 会務報告                                   | 【承 認】 |
| (2) 関東市議会議長会第 2 回理事会の会議結果について              | 【承 認】 |
| (3) 関東市議会議長会新支部長会議の会議結果について                | 【承 認】 |
| (4) 全国市議会議長会第 215 回理事会の会議結果について            | 【承 認】 |
| (5) 全国市議会議長会各委員会合同会議の会議結果について              | 【承 認】 |
| (6) 東京都区市町村振興協会令和元年度定時評議員会の会議結果について        | 【承 認】 |
| (7) 北方領土の返還を求める都民会議第 1 回理事会及び通常総会の会議結果について | 【承 認】 |
| (8) 第 1 回日中友好交流事業打合せ会の会議結果について             | 【承 認】 |
| (9) 全国市議会議長会第 165 回社会文教委員会の会議結果について        | 【承 認】 |
| (10) 全国市議会議長会第 149 回地方財政委員会の会議結果について       | 【承 認】 |
| (11) 東京市町村総合事務組合議会第 1 回臨時会及び全員協議会の会議結果について | 【承 認】 |
| (12) 全国市議会議長会第 216 回理事会の会議結果について           | 【承 認】 |

### 2. 協議事項

- |                               |       |
|-------------------------------|-------|
| (1) 都県提出議案について                | 【承 認】 |
| (2) 2040 未来ビジョン出前セミナー開催申込について | 【承 認】 |

### 3. その他

- (1) 令和元年度東京都市議会議長会関係役員について
- (2) 東京都市議会議長会会員及び副議長・事務局長名簿
- (3) 令和元年度東京都市議会議長会事業日程

以上、議事終了後、副会長（小平市議長）の閉会の辞を受け、閉会した。

## 協 議 会 の 動 き

### 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会

日 時 令和元年8月6日(火) 午前10時30分  
場 所 東京自治会館 2階 大会議室

副委員長(日野市)、委員長(福生市)、福生市議長(委員長市)、会長(町田市)のあいさつの後に、議事に入った。

#### 1. 報告事項

(1) 会務報告 【承 認】

#### 2. 協議事項

(1) 令和元年度第3委員会活動計画(案)について 【承 認】

(2) 国・東京都に対する陳情書(案)について 【承 認】

(3) その他 【特になし】

以上、協議事項終了後、副委員長(小平市)からあいさつを受け、閉会した。

### 多摩川架橋及び関連道路整備促進協議会総会

日 時 令和元年8月6日(火) 午後1時30分  
場 所 京王プラザホテル 47階 あげぼの

会長(国立市長)の開会の辞、来賓のあいさつの後、会員の異動報告があり、議事等に入った。

#### 1. 議 事

(1) 第1号議案 平成30年度事業報告 【承 認】

(2) 第2号議案 平成30年度収入支出決算報告  
平成30年度収入支出決算に伴う監査報告 【承 認】

(3) 第3号議案 令和元年度事業計画(案) 【決 定】



- |           |                           |       |
|-----------|---------------------------|-------|
| (4) 第4号議案 | 令和元年度収入支出予算(案)            | 【決 定】 |
| (5) 第5号議案 | 多摩川架橋及び関連道路整備促進に関する要望書(案) | 【決 定】 |
| (6) 第6号議案 | 役員の改選(案)                  | 【決 定】 |

以上、議事終了後、副会長(狛江市議長)の閉会の辞を受け、閉会した。

※総会終了後、東京都及び国土交通省に要請行動を行った。

## 東京都北多摩議長連絡協議会定例総会・研修会

### ○定期総会

日 時 令和元年8月8日(木) 午後2時00分  
場 所 東京自治会館 2階 第4・5会議室

副会長(東大和市議長)の開会に辞、会長(清瀬市議長)のあいさつの後に、報告事項に続き、議事に入った。

#### 1. 報告事項

- |          |        |
|----------|--------|
| (1) 会務報告 | 【承 認】  |
| (2) その他  | 【特になし】 |

#### 2. 協議事項

- |                                      |        |
|--------------------------------------|--------|
| (1) 平成30年度東京都北多摩議長連絡協議会事業報告について      | 【承 認】  |
| (2) 平成30年度東京都北多摩議長連絡協議会歳入歳出決算の認定について | 【認 定】  |
| (3) 令和元年度東京都北多摩議長連絡協議会事業計画(案)について    | 【決 定】  |
| (4) 令和元年度東京都北多摩議長連絡協議会歳入歳出予算(案)について  | 【決 定】  |
| (5) 令和2年度東京都北多摩議長連絡協議会役員(案)について      | 【決 定】  |
| (6) その他                              | 【特になし】 |

#### 3. その他

- |                    |  |
|--------------------|--|
| (1) 参考資料について       |  |
| ① 東京都北多摩議長連絡協議会 会則 |  |

②東京都北多摩議長連絡協議会 議長・副議長・事務局長名簿  
(2) その他

【特になし】

議事終了後、監事（調布市議長）の閉会の辞を受け、閉会した。

## ○研修会

日 時 令和元年 8 月 8 日（木） 午後 3 時 00 分  
場 所 東京自治会館 2 階 第 4・5 会議室

監事（調布市議長）の開会の辞に続いて、会長（清瀬市議長）のあいさつの後に、研修に入った。

### 1. 研修内容

テーマ：『地方議員が知っておきたい日本国憲法』

— 昨今の世相を背景として —

講師：山梨学院大学名誉教授 込山 芳行 氏

以上、研修会終了後、副会長（東大和市議長）からあいさつを受け、閉会した。

## 令和元年 7 月分例月出納検査結果報告書

### 1 例月出納検査

#### (1) 種類

地方自治法第 235 条の 2

#### (2) 概要

##### ① 実施期間

###### ア 事前調査

令和元年 8 月 1 日（木）から令和元年 8 月 14 日（水）まで

###### イ 実施

令和元年 8 月 20 日（火）

##### ② 対象部局

会計管理者及び会計課

#### (3) 対象事項及び範囲

##### ① 対象事項

令和元年 7 月分

###### ア 歳計現金現在高報告書

###### イ 一般会計及び特別会計歳入歳出計算書

###### ウ 収支日計表（各会計分累計額）

###### エ 資金前渡受払簿（精算整理表）

##### ② 対象範囲

令和元年 7 月分

###### ア 会計管理者の権限のうち現金の出納

###### イ 一般会計、各特別会計、各基金

###### ウ 歳入歳出外現金

#### (4) 手続き

##### ① 実施通知

令和元年 8 月 1 日（木）

##### ② 資料提出期限

令和元年 8 月 13 日（火）

##### ③ 事前調査

事務局による調査

##### ④ 実施

監査委員による検査（前記のとおり）

##### ⑤ 帳簿の突合

#### (5) 結果

##### ① 概評

令和元年 7 月分の一般会計、各特別会計及び歳入歳出外現金並びに各基金に係る現金の出納状況について、先に提出された資料に基づき、出納簿、預金通帳、その他の諸帳簿を照合した結果は、次のとおりである。

ア 計数の正否

検査の結果、計数上の誤りは認められなかった。

イ 現金出納の状況

令和元年7月分

(単位：円)

会計名	年度	受入高	払出高	残高累計
一般会計	元	1,940,144,991	2,625,163,742	870,191,371
国民健康保険特別会計	元	639,477,613	387,232,788	435,716,277
下水道事業特別会計	元	224,490,984	276,109,854	75,444,154
介護保険特別会計	元	926,356,616	471,836,019	475,929,422
後期高齢者医療特別会計	元	206,186,466	89,259,606	30,730,670
小計		3,936,656,670	3,849,602,009	1,888,011,894
繰替運用	元	0	0	0
繰替使用	元	0	0	0
合計		3,936,656,670	3,849,602,009	1,888,011,894
歳入歳出外現金	元	634,245,460	569,987,329	601,389,717

※歳入歳出外現金の残高累計には、平成30年度からの繰越分が含まれています。

ウ 予算に対する収入済額、収入率及び支出済額、執行率

令和元年7月分

(単位：円)

会計名	年度	予算現額(円)	収入済額(円)	収入率(%)	予算現額(円)	支出済額(円)	執行率(%)
一般会計	元	30,725,674,000	8,664,739,140	28.20	30,725,674,000	7,794,547,769	25.37
国民健康保険特別会計	元	7,421,071,000	1,682,077,565	22.67	7,421,071,000	1,246,361,288	16.79
下水道事業特別会計	元	2,646,421,000	442,380,550	16.72	2,646,421,000	366,936,396	13.87
介護保険特別会計	元	5,714,112,000	1,923,378,491	33.66	5,714,112,000	1,447,449,069	25.33
後期高齢者医療特別会計	元	1,778,256,000	415,228,529	23.35	1,778,256,000	384,497,859	21.62
計		48,285,534,000	13,127,804,275	27.19	48,285,534,000	11,239,792,381	23.28

② 個別事項

- ア 指摘事項 なし
- イ 要望事項 なし

以 上

# 令和元年 8 月分例月出納検査等結果報告書

## 1 例月出納検査

### (1) 種類

地方自治法第 235 条の 2

### (2) 概要

#### ① 実施期間

##### ア 事前調査

令和元年 9 月 2 日（月）から令和元年 9 月 11 日（水）まで

##### イ 実施

令和元年 9 月 20 日（金）

#### ② 対象部局

会計管理者及び会計課

### (3) 対象事項及び範囲

#### ① 対象事項

令和元年 8 月分

##### ア 歳計現金現在高報告書

##### イ 一般会計及び特別会計歳入歳出計算書

##### ウ 収支日計表（各会計分累計額）

##### エ 資金前渡受払簿（精算整理表）

#### ② 対象範囲

令和元年 8 月分

##### ア 会計管理者の権限のうち現金の出納

##### イ 一般会計、各特別会計、各基金

##### ウ 歳入歳出外現金

### (4) 手続き

#### ① 実施通知

令和元年 8 月 30 日（金）

#### ② 資料提出期限

令和元年 9 月 11 日（水）

#### ③ 事前調査

事務局による調査

#### ④ 実施

監査委員による検査（前記のとおり）

#### ⑤ 帳簿の突合

### (5) 結果

#### ① 概評

令和元年 8 月分の一般会計、各特別会計及び歳入歳出外現金並びに各基金に係る現金の出納状況について、先に提出された資料に基づき、出納簿、預金通帳、その他の諸帳簿を照合した結果は、次のとおりである。

##### ア 計数の正否

検査の結果、計数上の誤りは認められなかった。

イ 現金出納の状況  
令和元年8月分

(単位：円)

会計名	年度	受入高	払出高	残高累計
一般会計	元	2,719,546,776	1,558,606,376	2,031,131,771
国民健康保険特別会計	元	530,713,861	659,667,421	306,762,717
下水道事業特別会計	元	81,795,365	62,654,468	94,585,051
介護保険特別会計	元	283,579,866	447,181,428	312,327,860
後期高齢者医療特別会計	元	79,760,200	93,947,967	16,542,903
小計		3,695,396,068	2,822,057,660	2,761,350,302
繰替運用	元	0	0	0
繰替使用	元	0	0	0
合計		3,695,396,068	2,822,057,660	2,761,350,302
歳入歳出外現金	元	415,425,435	619,393,778	397,421,374

※歳入歳出外現金の残高累計には、平成30年度からの繰越分が含まれています。

ウ 予算に対する収入済額、収入率及び支出済額、執行率

令和元年8月分

(単位：円)

会計名	年度	予算現額(円)	収入済額(円)	収入率(%)	予算現額(円)	支出済額(円)	執行率(%)
一般会計	元	30,725,674,000	11,384,285,916	37.05	30,725,674,000	9,353,154,145	30.44
国民健康保険特別会計	元	7,421,071,000	2,212,791,426	29.82	7,421,071,000	1,906,028,709	25.68
下水道事業特別会計	元	2,646,421,000	524,175,915	19.81	2,646,421,000	429,590,864	16.23
介護保険特別会計	元	5,714,112,000	2,206,958,357	38.62	5,714,112,000	1,894,630,497	33.16
後期高齢者医療特別会計	元	1,778,256,000	494,988,729	27.84	1,778,256,000	478,445,826	26.91
計		48,285,534,000	16,823,200,343	34.84	48,285,534,000	14,061,850,041	29.12

② 個別事項

ア 指摘事項 なし

イ 要望事項 なし

## 2 随時監査

### (1) 種類

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 5 項

### (2) 概要

#### ① 実施期間

##### ア 事前調査

令和元年 9 月 2 日 (月) から令和元年 9 月 11 日 (水) まで

##### イ 実施

令和元年 9 月 20 日 (金)

#### ② 対象部局

教育委員会生涯学習課

### (3) 対象事項及び範囲

#### ① 対象事項

##### ア 令和元年度国立市一般会計 (歳出)

本田家資料保管業務委託 5 月分

(7 月 9 日支払分)

予算科目 10.06.02.13(99)

支出額 7,898,463 円

#### ② 対象範囲

##### ア 財務に関する事務の執行等

##### イ 一般行政事務の執行及び事務事業の経済性、合理性、正確性等

### (4) 手続き

① 実施通知 令和元年 8 月 30 日 (金)

② 資料提出期限 令和元年 9 月 10 日 (火)

③ 事前調査 事務局による調査 (前記のとおり)

④ 実施 監査委員による監査 (前記のとおり)

ア 先に提出された資料に基づき、監査対象部局より対象事項の概要説明を受け、その後、質疑及び関係書類の監査を実施した。

### (5) 監査の着眼点

#### ① 共通事項

ア 予算の執行は、計画的かつ効率的に行われているか。

イ 予算の執行の手続きは適正か。

ウ 決裁は、定められた手続きを経ているか。

#### ② 個別事項

ア 委託の相手方及び選定方法は適切か。

イ 委託料の算定根拠は合理的な基準に基づき行われているか。

ウ 委託内容の履行確認は適正に行われているか。また、履行期限は守られているか。



エ 支払いは適正な時期に行なわれているか。

(6) 結 果

① 概 評

対象事項を監査した結果、良好であった。

② 個別事項

ア 指摘事項 なし

イ 要望事項 なし

以 上

## 8月・9月新着図書・資料の紹介

### ○ 新着図書

書 名	著 者	発 行 所
2020施行 地方公務員法改正（マニュアル第2版対応）会計年度任用職員制度の導入等に向けた実務	地方公務員法研究会 編	第一法規
この1冊でよくわかる！自治体の会計年度任用職員制度	稲継 裕昭 著	学陽書房
2020年施行対応版 Q&A 地方公務員の会計年度任用職員制度	鵜養 幸雄 著	ぎょうせい

### ○ 資 料

地方議会人	8月号・9月号	中央文化社
ガバナンス	8月号・9月号	ぎょうせい
自治実務セミナー	9月号・10月号	第一法規

**くにたち市議会**

令和元年 8月

令和元年 9月

No.429

発行 国立市議会事務局

TEL 042-576-2111